

科目名	担当教員	学期	単位
国際政治演習 A	山本 武彦	前期	2

講義概要

学部ですでに国際政治学ないし国際関係論を学び終えたことを前提にして、演習では国際政治の理論と現実について掘り下げた研究を行う。国際政治学を含め政治学一般に通底する理論の体系は、(1)方法論(methodology)、(2)存在論(ontology)、(3)認識論(epistemology)によって構成される。演習では、これら三つの理論前提を踏まえながら国際政治学の諸理論の現実妥当性を問う事に主眼を置き、受講生の問題関心に応じてそれぞれの研究に相応しい理論は何かについて検討を進め、受講生の論文執筆にとって有意な理論的基礎の発見に努める。本演習は、国際政治に関する修士論文の執筆を志す受講生に開放されるが、取り扱われる研究対象はとてつもなく広い。その全ての範囲について、出来る限り丁寧に先行研究をサーベイしておく事が欠かせない。さらに受講生の問題関心に沿った接近方法についても、可能な限りアドバイスすることに心がける。

シラバス

- 第1回：国際政治学方法論（1）
- 第2回：国際政治学方法論（2）
- 第3回：国際政治学方法論（3）
- 第4回：国際政治学存在論（1）
- 第5回：国際政治学存在論（2）
- 第6回：国際政治学存在論（3）
- 第7回：国際政治学認識論（1）
- 第8回：国際政治学認識論（2）
- 第9回：国際政治学認識論（3）
- 第10回：受講生による研究報告（1）
- 第11回：受講生による研究報告（2）
- 第12回：受講生による研究報告（3）
- 第13回：受講生による研究報告（4）
- 第14回：受講生による研究報告（5）
- 第15回：受講生による研究報告（6）

教科書

参考文献

- ・ Hans J. Morgenthau, *Politics among Nations*. (New York: Alfred Knopf).
- ・ Kenneth N. Waltz, *Theory of International Politics*. (New York: Random House).
- ・ John J. Mearsheimer, *The Tragedy of Great Power Politics*. (New York: W. W. Norton)
- ・ Robert O. Keohane, *After Hegemony: Cooperation and Discord in the World Political Economy*. (Princeton University Press).
- ・ Kenneth Oye, (ed.), *Cooperation under Anarchy*. (Princeton University Press).
- ・ Alexander Wendt, *Social Theory of International Politics*. (Cambridge University Press).
- ・ 山本武彦『安全保障政策』日本経済評論社。
- ・ 山本吉宣『「帝国」の国際政治学』東信堂。

評価方法

演習への出席と授業への貢献度、レポートの完成度によって評価する。

関連URL

World Politics. (<http://www.princeton.edu/~piirs/publications/>)
International Studies Quarterly. (<http://www.isq.unt.edu/>)

備考